

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

## 5月臨時議会

令和2年度文京区一般会計  
補正予算などを可決

## 6月定例議会

文京区特別区税条例等の  
一部を改正する条例  
などを可決

5月27日の臨時議会では、新型コロナウイルス感染症対策に関する区長提出の3議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。  
また、6月定例議会では、区長提出の15議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。  
なお、審議した主な案件や、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

### 5月招集議会

議会期間 5月12日の1日  
本会議(5月12日)

\*定例会の会期を5月12日から令和3年4月30日までの351日間としました。

\*区長提出の2議案の審査を所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。

### 5月臨時議会

議会期間 5月27日の1日

\*区長提出の3議案の審査を所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。

### 6月定例議会

議会期間 6月4日から7月2日までの29日間

#### 本会議第1日(6月4日)

\*区長提出の14議案及び請願8件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。そのうち、工事請負契約の1議案については、文教委員会を即日開催して審査し、委員会の決定どおり可決しました。

#### 本会議第2日(6月8日)

\*代表質問(文京みらい、永久の会、自民党・無………)

#### 本会議第3日(6月9日)

\*代表質問(日本共産党、公明党、市民の広場………3面掲載)  
本会議第4日(6月11日)  
\*代表質問(自民党・無、自民党・無………3面掲載)  
6月12日・6月30日

\*特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。………(4面掲載)  
本会議第5日(7月2日)

○場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願 (総務区民)

○東京都に対してIRカジノ誘致を断念するよう求める請願 (総務区民)

○消費税率5%への引き下げを求める請願 (総務区民)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (総務区民)

○種苗法改正に関する請願 (総務区民)

○文京区としての「まちづくり」の定義や基本理念を確立したうえで、文京区の総合的な「まちづくり」に資する「文の京」まちづくり基本条例(仮称)の制定を求める請願 (建設)

○文京区で開発・建設に携わる事業者に対し、区の条例・要綱において「文京区都市マスタープラン」の趣旨を周知徹底することを求める請願 (建設)

○中高層条例とワンルームマンション条例において、「説明会」の開催に関する規定を充実・補強するよう求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 (建設)

### 特別表彰

文京区議会議員として25年在職し、区政の発展に尽くされた功績により、次の議員が、全国市議会議長会から特別表彰を受けました。

関川 けさ子 議員  
板倉 美千代 議員

### 審議した案件

▽区長提出案件  
条例………9件(可決)  
事件………6件(可決)  
▽請願  
付託した請願………8件

### 請願

( )は付託委員会不採択となったもの

## 「新型コロナウイルス感染症に係る区の対応に関する要望書」を区に提出

4月8日及び5月8日に、区長及び教育長に対して下記の要望書を提出しました。

### ○「新型コロナウイルス感染症に係る区の対応に関する要望書」(4月8日)

#### 【要望内容(要旨)】

- 緊急事態宣言の発令に伴う区民の不安を払拭するため、正確で分かりやすい情報発信を行うこと。
- 区民の外出自粛等について更なる周知徹底を図ること。
- 区民の生活に必要なサービスの継続のため、事業継続計画の万全な体制整備を図ること。
- 感染予防対策のため、窓口業務の事務改善を検討すること。
- 区民の様々な悩みに対応するため、相談窓口体制の継続と、対面以外の相談手法を検討すること。
- 区の経済対策については、区独自の取組を推進し、国の経済対策による給付等の事務手続、国・都の制度案内、相談業務等を丁寧に行い適切に対応すること。
- 区が事業者と締結した契約の解除・変更等に伴う経費について、十分な協議と適切な対応を行うこと。
- 区立小・中学校においては、学習状況の確認等の丁寧なフォローアップと、児童・生徒の健康状況の把握に努めること。また、オンライン環境が整備されていない家庭への対応も含め、遠隔教育の仕組みの構築を早急に検討すること。
- 国・都から提供を受けたマスクや消毒用アルコール等の衛生用品が、必要な施設に適切に届くよう対応すること。

### ○「新型コロナウイルス感染症に係る区の対応に関する要望書」(5月8日)

#### 【要望内容(要旨)】

- 経済対策について ①区独自の対策の推進と、区民の実情に即した国・都・区の支援策の説明により区民の不安払拭に努めること。②オンライン申請を始め、特別定額給付金の迅速かつ円滑な支給と個別の事象に合わせた対応に努めること。③新型コロナウイルス感染症に関連した詐欺等の防止策の周知に努めること。
- 医療・検査体制について ①発熱外来の設置やPCR検査の拡充を含めた体制の充実と、検査に係る業務従事者への十分な配慮に努めること。②子育てや家族の介護を行う区民が罹患した場合は、残される方への対応等を事象に合わせて臨機応変に検討すること。
- 感染者・濃厚接触者や、医療関係者及び社会機能維持事業従事者の人権への配慮に努めること。
- 高齢者・障害者の介護従事者等へのマスク・消毒液・グローブ等の物的支援や、介護従事者への給付金等を含めた支援を図ること。
- 文京区の入所施設等で罹患者が発生した場合は、感染拡大防止と支援を図ること。
- 高齢者への生活支援や見守り等について、区の早急な対策実施と、十分な相談体制を確保すること。
- 濃厚接触者への丁寧な対応と、周囲への対応方法等について適切な情報発信を行うこと。
- 外出自粛の延長に伴う、精神的不安のある区民への相談体制の充実を図ること。
- 休校中の小・中学校の対応について ①オンライン授業の更なる充実及び、双方向での対応に関する先行事例の研究と実現を図ること。②子どもたちの体調確認や運動不足解消に配慮すること。③開校後の感染予防を図ること。
- 地震・風水害等の大規模災害に際しては、感染防止策等の備えと十分なシミュレーションを行うこと。
- 区の業務執行について、必要な人材を必要な部署に投入する等の流動的体制を整え、職員等が安心して業務に従事できるよう努めること。

このほかに、7月21日に区長及び教育長に対して要望書を提出しました。詳細については、右記のQRコードから区議会トピックスをご覧ください。



## 区議会で審議を重ねた施設がリニューアルしました



▲建物外観（大塚四丁目50番1号）

文京大塚みどりの郷は、「洛和ヴィラ文京春日（春日一丁目）」の\*サテライト型居住施設として再整備され、令和2年4月に、定員29人（ユニット型）の地域密着型特別養護老人ホームへとリニューアルしました。

同じ建物内には、小規模保育所が新たに開設され、区有施設では初めてとなる幼老統合型の複合施設として、子どもと高齢者の交流が期待されています。

また、併設する大塚福祉作業所についても、老朽化対応のための改修がなされました。

\*サテライト型居住施設…他の場所で運営する本体施設と密接な連携を確保することにより、人員及び設備基準が一部緩和された定員29人以下の地域密着型特別養護老人ホーム。



▲地域密着型特別養護老人ホーム（文京大塚みどりの郷）居室



▲小規模保育所（洛和大塚みどり保育園）保育室



▲大塚福祉作業所 作業室

### 議案に対する議決結果と各会派の賛否

○賛成 ×反対 ( )は、議長を除く出席議員数

#### 令和2年5月招集議会

付託委員会	議案番号	件名	自(10)	共(6)	公(4)	市(3)	み(3)	創(3)	永(3)	子(1)	結果
区長提出議案											
建設	2	文京区公衆便所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務区民	1	令和2年度文京区一般会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

#### 令和2年5月臨時議会

付託委員会	議案番号	件名	自(10)	共(6)	公(4)	市(3)	み(3)	創(3)	永(3)	子(1)	結果
区長提出議案											
厚生	5	文京区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務区民	3	令和2年度文京区一般会計補正予算(第2回)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	4	令和2年度文京区国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

#### 令和2年6月定例議会

付託委員会	議案番号	件名	自(10)	共(6)	公(4)	市(3)	み(3)	創(3)	永(3)	子(1)	結果
区長提出議案											
総務区民	6	文京区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	7	文京区災害に伴う応急措置の業務等に従事した者に対する損害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	20	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
厚生	8	文京区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	9	文京区自転車駐車場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設	10	文京区建設事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	11	文京区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	12	文京区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	13	文京区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
事件	15	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	14	文京区立明化小学校等改築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	16	文京区立少年自然の家八ヶ岳高原学園浴室棟改築その他工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	17	文京区立少年自然の家八ヶ岳高原学園浴室棟改築その他電気設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	18	文京区立少年自然の家八ヶ岳高原学園浴室棟改築その他機械設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	19	文京区立柳町小学校・柳町こどもの森等改築その他給排水設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

会派の略称：自…自由民主党・無所属 文京区議団、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、市…市民の広場・文京、み…文京みらい、創…創[sow]、永…文京永の会、子…ぶんぎょう子育てネット

### 審議した主な案件(要旨)

#### 区長提出案件

#### 5月臨時議会

◎令和2年度文京区一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策として、区内中小企業に対する緊急家賃助成等に要する経費、PCR検査実施及び患者の移送等に要する経費、児童・生徒の自宅学習等支援のためのモバイルWi-Fiルーターの貸与に要する経費などの予算を追加するものです。

◎文京区国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、傷病手当金の支給及び保険料の減免に係る特例を設けるものです。

#### 6月定例議会

◎文京区介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令の一部改正に伴い、保険料の軽減措置を拡充するほか、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、保険料の減免に係る特例を設けるものです。

※全ての議案は、左表に掲載しています。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた区議会の取組

本区議会では、以下の取組を行い、議会機能の維持と感染拡大の防止に努めています。

#### ■密閉・密集・密接を避けるための対応

- 本会議における採決時（簡易採決は除く）以外の出席議員を調整する。その際、議場外の議員は、委員会室等で中継映像を視聴し、会議の様子を確認する。
- 本会議・委員会においては、案件に応じて出席理事者の調整を行う。
- 議場及び委員会室での議員・理事者・傍聴者の座席間隔を確保する。また、室内の換気を十分に行う。



▲議場での審議の様子

#### ■飛沫や接触による感染を防ぐための対応

- 本会議・委員会の出席議員、理事者等に対して、マスク着用と手洗いの徹底を求める。
- 本会議一般質問時の手話通訳者は、フェイスシールドを着用する。
- 傍聴者に対して、マスク着用等の注意喚起を行う。
- 議場演壇に、飛沫拡散防止用のアクリル板を設置する。
- 傍聴受付窓口に、アルコール消毒液や飛沫拡散防止用の衝立を設置する。



▲委員会審査の様子

右記のQRコードから各ホームページがご覧いただけます。

●本会議代表質問インターネット中継



●議案の審議結果



●請願の審議結果



代表質問(要旨)



文京みらい 海津 敦子

コロナ禍対策の検証は「終息後」

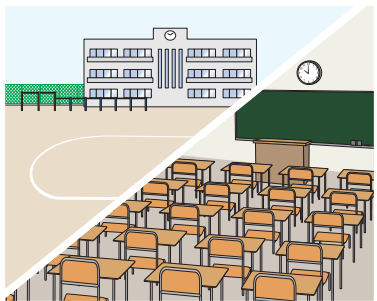
問 今後、より確実な対策に向け、休園・休校で制約を受けた等の当事者アンケートを基にした検証が不可欠、伺う。

区長 各部署が最善策を検討し、事業継続を行っており、終息まで同様の対応でいく。感染症が終息した後、各段階における対応を整理する。アンケート調査の考えはない。

臨時休校決定に際してのリスクマネジメントは

問 子どものリスク分析、評価・対策等のリスクマネジメントを誰がどのように行い、臨時休校を決定したのか伺う。

教育長 首相からの休校要請後に、急遽、教育委員会内で検討の上、区長と協議を行い、感染拡大防止と児童・生徒の健康を守ることを最優先し、実施した。



政策立案過程が見えない

問 民主主義を機能させるには「なぜ、その決定がされたのか」を記録に残し、検証できる仕組みが必須だが、政策立案の過程を知ろうと情報公開をかけたが、過程を検証で

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。

きる記録がない。区の文書管理をどう評価しているのか。区長 公文書管理法の趣旨を踏まえ適正な管理を行っているが、文書作成の基準については具体的な定めがないため、基準の策定を検討していく。



永久の会 西村 修

東洋理論に基づく学びを

問 東洋理論に基づく道徳倫理、儒学を区民に学ばせるべきと考えるが、どのように教育の機会を設けるか、伺う。

区長 アカデミア講座で儒学等を学ぶ機会を設けてきたが、今後も幅広い分野の講座により、生涯学習の充実に努める。

八ヶ岳でアウトドア教育

問 区の所有する八ヶ岳高原学園の広大な敷地内で、生きる力と自信を発見させる文京区版アウトドア教育を、今こそ区は進めるべき、伺う。

教育長 八ヶ岳移動教室での自然体験活動を通して、児童・生徒が自然に親しみ、仲間と協力することで、子どもたちの生きる力を育んでいく。

温暖湿潤気候で育った食物を食べて免疫力向上

問 日本より南方の暑い気候で育った食物を過剰摂取すると、体を冷やしてしまう。温暖湿潤気候で育った食物を食べることで、免疫力向上につながるが、いかがか。

区長 野菜や海藻類等を積極的に摂取し、栄養バランスの良い食事をとることが大切であると認識している。引き続き食育イベントや講習会等を通じ、区民が健全な食生活を習慣化できるよう、普及啓発を図っていく。



新たな検査手法の積極的導入で陽性者の把握を



自民党・無名取 顕一

問 新型コロナウイルス感染症対策には、検査の徹底が重要である。都は6月から抗体検査を実施し、国も唾液によるPCR検査を緊急承認する。こうした新たな手法を積極的に導入し、陽性者を探し出すべきと考えるが、いかがか。

区長 区の検査センターでの導入については、担当医療機関の医師等と検討し判断する。



更なる補正予算で区民と区内企業に経済的支援を

問 未曾有の経済危機から区民の暮らしを守り、区内中小事業者を支えるには、経済を早急に回復させるための対策や、感染症の第二波に備えた更なる補正予算による支援が必要だが、区の考えを伺う。

区長 緊急資金融資あっせん、店舗宅配支援、緊急家賃助成を実施したが、今後も迅速に支援を行っていく。新たな事業に大規模な予算措置が必要な場合は、追加の補正予算編成等により機動的に対応する。



自民党・無佐藤 じゅんいち

「第二波」以降に向けた事業者への経済的支援は

問 緊急事態宣言以降、区は家賃助成や緊急融資等の事業者に対する支援を行ってきたが、これまでの実績を基に、今後はどのような点に注意して更なる経済的支援を行うのか、伺う。

区長 区内中小企業が感染拡大防止を図りつつ経済活動を進められるよう、融資あっせん制度における信用保証料補助等、積極的に支援していく。

都市計画審議会委員には地域をよく知る専門家を

問 都内の他自治体では、都市計画審議会の委員に宅建協会や建築士事務所協会等の地域を知る専門家が招致されている。本区の委員構成を見直すことがより良い将来のまちづくりにより良い将来のまちづくりになるが、いかがか。

区長 都市計画審議会の委員構成には、自治体ごとの地域性や経過があると考えられるが、区民参画については、今後の検討課題と認識している。

自民党・無のぐちけんたろう

区立保育園・幼稚園・育成室の時間延長を

問 保護者の勤務時間に対応し、負担軽減につながるため、区立保育園の保育時間を午後7時30分までに、区立幼稚園の預かり保育時間を午後7時までにそれぞれ延長すべきと考えるが、いかがか。

区長 区立保育園の更なる保育時間の延長は考えていない。教育長 現時点において、区立幼稚園の預かり保育の更なる時間延長は考えていない。また、区立育成室の開室の時間延長は考えていない。

NHK受信料の支払について

問 NHK受信料をめぐる問題については、世間の関心も高いと考えるが、区は今年度も受信料の支払を続けるのか。また、今年度の契約における受信機数と受信料を伺う。

区長 放送法等に基づき、受信料は今後も支払う。また、本年度の受信機数は160台、受信料は198万8千924円である。



日本共産党 関川 けさ子

PCR検査センターの更なる設置を

問 区は今後の検査数増加に備え、PCR検査センターを立ち上げたが、1日5件の検査数では足りない。更なる設置を求める、いかがか。

区長 医療機関での検査体制の継続・充実や、検査センターの更なる設置について医師会等と協議を重ね、整備を進めている。

給付金が迅速かつ確実に区民へ届くよう支援を

問 区の特別定額給付金対応が遅く、受取の時期に差が出るのが危惧されるが、DVや虐待被害者の実態を考慮した対応を行うとともに、生活保護受給者や障害者にも確実に届くよう支援すべき、伺う。

区長 DVや虐待被害者の心身の状況や生活環境を踏まえ対応している。生活保護受給者や障害者には、関係部署が連携して申請手続補助等の支援策を講じている。

本郷・湯島地域のB1ぐる新路線に区民要望反映を

問 本郷・湯島地域に開通するB1ぐる第三路線の走行ルート案に、区民からの要望を反映するよう求める。

区長 関係機関と協議・調整を行うっており、ルート案が固まったら住民説明会を実施し、地域の意見を伺い、可能な範囲で運行事業者と調整を図る。



公明党 宮本 伸一

GIGAスクール構想について

問 学校再開後はオンライン学習の活用が重要となる。区立小・中学校におけるGIGAスクール構想の早期実現に向け、どのようにスピード感を持って取り組むのか、伺う。

介護・障害福祉サービス事業者への早急な支援を

問 コロナ禍においては介護従事者を支え、介護崩壊を回避する取組が必要であり、介護・障害福祉サービス事業者の基盤維持のための支援が早急に必要と考える。いかがか。

区長 事業継続のための支援が重要と考えており、具体的な支援内容等を検討している。



災害・感染症の情報伝達の格差解消を

問 災害時や感染症に関する情報伝達の格差解消のため、一斉情報伝達システムの受信機器を希望者にも配付すべき、伺う。

区長 避難行動要支援者名簿登録者のみに配付予定だが、スマートフォンでの防災アプリ等での受信も検討している。

市民の広場

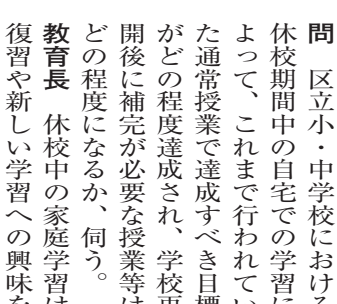
問 コロナ禍における経済対策として、給付金等の支給が今後追加決定された場合、基金の取崩し等により、区民生活の速やかな安定化を図るべき、区の方針を伺う。

区長 財源が見込めるときは、基金の取崩しを前提とした予算編成は考えていない。

休校期間中の自宅学習と学校再開後の授業について

問 区立小・中学校における休校期間中の自宅での学習によって、これまで行われていた通常授業で達成すべき目標がどの程度達成され、学校再開後に補完が必要な授業等はある程度になるか、伺う。

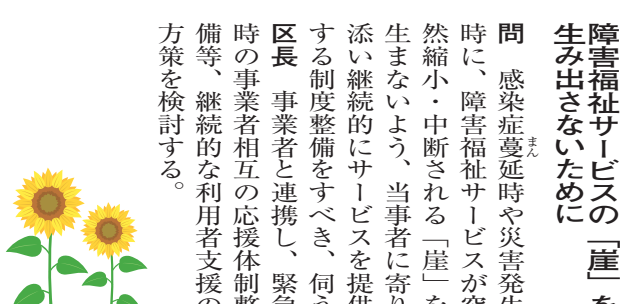
教育長 休校中の家庭学習は、復習や新しい学習への興味を持たせるものを実施した。学校再開後は、学習指導要領の内容をバランスよく指導できる授業時間を確保していく。



障害福祉サービスの「崖」を生み出さないために

問 感染症蔓延時や災害発生時に、障害福祉サービスが突然縮小・中断される「崖」を生み出さないよう、当事者に寄り添い継続的にサービスを添える制度整備をすべき、伺う。

区長 事業者と連携し、緊急時の事業者相互の応援体制整備等、継続的な利用者支援の方策を検討する。



委員会活動

●は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

常任委員会

6月定例会議の議会期間のほか、5月12日に総務建設委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症対策関連で5月25日に4常任委員会を、5月27日に総務・厚生委員会を、それぞれ開催しました。

総務区民

- 5月12日 報告事項3件
5月25日 報告事項3件
5月27日 報告事項4件
6月30日 報告事項4件
7月2日 報告事項5件

●テレワーク及びウェブ会議システムの導入については、民間企業等の成功事例を参考にセキユリティ対策に万全を期すとともに、職員のワーク・ライフ・バランス等に配慮した文京区のスタイルを創ること。

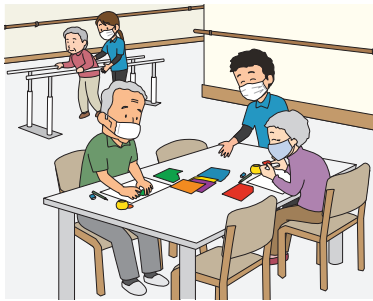


●災害発生時の避難所における感染症対策については、3密回避の観点から、小・中学校の体育館以外の施設を開放するなど、スペースの有効活用を検討すること。衛生資材の購入に当たっては、区民に分かりやすい品名、品目とすること。
●旧元町小学校の整備と元町

厚生

- 5月25日 報告事項2件
5月27日 報告事項2件
6月23日 報告事項5件

●福祉施設における新型コロナウイルス感染症対応等に関連して、コロナの影響による通所サービス利用者の減等により、区内の介護サービス事業所・施設等の運営状況が厳しくなっている。介護サービス基盤を維持するため、区は国・都の施策との整合性も図りながら、介護・障害福祉サービス事業者に対する支援策を早急に検討していくこと。



●新たな地域福祉保健計画の策定に当たっては、新型コロナウイルス感染症に伴う社会状況の変化を見据えた計画となるよう、専門家の知見を活

用するなどして検討すること。また、福祉サービスのニーズが多様化し、複合的な課題が増加していることを踏まえ、地域共生社会の実現に向けた今後の福祉保健施策の方向性を明らかにしていくこと。

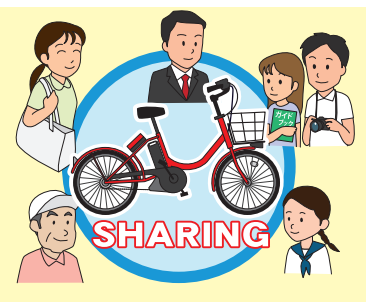
建設

- 5月12日 報告事項3件
5月25日 報告事項6件
6月29日 報告事項6件

●緊急事態宣言発令下におけるごみ収集体制について、収集体制に変更がある場合やマスタを捨てる場合の注意点等についてホームページ等を通じて周知が行われている。今後、第二波に備える観点から、罹患した自宅療養者等に対するごみの正しい捨て方等について周知啓発を図るため、様々な媒体を活用し、より一層の広報に努めること。

●これまで実証実験として実施してきた自転車シェアリング事業について、令和2年4月1日から本格実施に移行した。本格実施に当たっては、現在利用していない区民の声を要望を踏まえて改善を図っていくこと。また、利用者の移動データについて今後の事業評価への活用を図ること。

●一時利用制自転車駐車場について、12月から新たに江戸川橋新目白通り自転車駐車場の設置運用が予定されており、放置自転車の解消等が見込まれている。駐輪場の定期利用一時利用、更に自転車シェアリング事業もある中で、それぞれバランスの取れた柔軟な対応を進めること。



文教

- 5月25日 報告事項4件
6月4日 報告事項4件
6月25日 報告事項6件

●長期間にわたる休校措置や経済状況の悪化等によって影響を受ける子育て世帯に、子ども宅食プロジェクトを活用した早期の支援が行なわれた。子育て世帯に対しては、必要とする方々に向けた支援を引き続き拡充していくこと。

議会運営委員会

5月12日・27日、6月4日・22日、7月2日に開催しました。主な協議事項については、次のとおりです。

主な協議事項

- 令和2年5月臨時議会について
●新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた委員会の運営について
●令和2年度 議会図書購入計画について
●区議会だよりの発行について
●監査委員選任の同意について

●保育施設等においては、感染症対策に用いられる物品の不足が懸念されている。区による購入費用の負担等のほか、必要な物品が各施設に十分供給されるよう、国や都に対して今後も働きかけていくこと。



●小・中学校の再開に伴い、教職員や児童・生徒の負担が増えることが予想される。国の補助金や、本年4月から導入しているスクールサポート制度を活用するなどして、現場の声を聞きながら支援していくこと。

●小石川図書館改築の具体的な検討に当たっては、閲覧・学習等のスペースの拡張や、隣接する竹早公園との一体的な整備等について、関係部署との調整を行うとともに、図書館・公園の利用者からの意見を聞きながら進めていくこと。

特別委員会

自治制度・地域振興調査

- 6月15日 報告事項1件
(1)報告に対する主な意見等

●令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プレミアム付きお買物券発行事業を実施しないこととなったが、区内店舗情報発信事業や区内店舗宅配支援事業をはじめ、ステイホームに絡めた事業や文京区商店街連合会の知恵を生かした事業等を実施し、引き続き区内店舗を支援すること。

子ども・子育て支援調査

- 6月12日 報告事項1件
(1)報告に対する主な意見等

●令和2年度4月保育園等入園児の応募状況については、これまで新規園の開設を進めてきた結果が、今回の待機児童数の大幅な減少につながったことを評価する。保護者の関心や期待が、「保育園に入れるか入れないか」から「保育の質」に推移していることから、今後も保護者のニーズ等を丁寧に聞き取り、区立・私立ともに保育の質の全体的な底上げを図っていくこと。

災害対策調査

- 6月19日 報告事項2件
報告に対する主な意見等

●避難所における感染症拡大防止のための取組として、避難所運営ガイドライン「感染症対策編」の暫定版を作成した。このガイドラインを参考に、各避難所運営協議会で運営マニュアルを作成し、9月には感染症対策をテーマにした避難所総合訓練を実施するが、マニュアル作成に当たっては、各避難所運営協議会に対して、必要な支援をしっかりと行っていくこと。

●避難所の3密を防ぐため、自宅が無事な場合は在宅避難を原則とするが、自宅が危険な状態になった時に避難所への避難をためらうことがないよう周知すること。また、チラシ等でマスク、消毒液、体温計の用意など、在宅避難の準備について具体的に周知すること。

●避難所ではスペースの確保が課題となる。受入人数との兼ね合いもあるため、パーティションや簡易テント等を活用したレイアウトを検討するとともに、必要な資材の調達を早急に進めること。なお、財源については、補正予算や地方創生臨時交付金等の活用を検討していくこと。

●コロナ禍での臨時休園中に生活環境が大きく変化したことで、子どもや保護者の心身にストレスによる様々な影響が出ていることが懸念される。登園再開後の対応については、園長会で課題や情報を共有するとともに、子ども一人ひとりの性格や各家庭の状況に応じた、きめ細かなコミュニケーションを図っていくこと。また、子どもたちに気掛かりな点が出てきた場合は、関係機関と連携して様々なアプローチによるケアを行うこと。

委員会会議録速報版をチェック! 会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度で文京区議会ホームページに掲載しています。 文京区議会 速報版 検索

